

○和と力を求めて

— 全國保育大會の感激 —

内山憲尚

青い空にゆつたりと白雲の腰帶がそびえている——東京女子高等師範學校の講堂から、はれやかな拍手の音が響いて来る。

第一回の全國保育大會の幕が切つて落された。全國から集まる者七百八名。戰爭直前に全國保育大會が開かれて以來、十一年近く全國の同志が一堂に會して、共に日本の保育のために氣を吐く機會がなかつた。

静かな會場は、秋のすみきつた空氣にみちてゐる。

熱のこもつた説明
力のある討議

活潑なる意見

嵐の如き拍手

時々起る笑聲

何と云う涙ぐましい光景であらうか、何と云う感激にみちたよろこびであるうか。

總會議案として兵庫縣保育會から「全國保育連合會」の結成が提案された。委員附托となり「全國保育連合會規約案」が二日目の總會で可決された。出席者中から四十數名の各府縣の結成準備のための連絡委員が擧げられた、それぞれ各府縣へ歸つて、保育者と相談の上、十二月中に評議員（十施設につき一人）理事（三十施設につき一名）を合理的な方法で選出して來年早々に理事會を開催すること、來年中に結成、創立大會を舉行することになつた。

全國保育連合の團體の結成については從來數回その議が可決されてゐる、近くは仙臺で開かれた、全國保育大會にも可決され、その結成方法まで具體化し乍らその實現を見ることが出来なかつたのである。

和は美なり
今やすべての争鬭と對立は捨てられて、協同、團結に向つて全力を擧げてゐる時——保育者のみが、小さな牙城に立て籠つてゐることは許されない、一日も早く、全國保育連合會が生れることを念願する次第である。

全國保育大會が毎年一回各地で開かれることになつた。第二回は關西側に開催希望があり第三回は九州地區から、是非開きたいとの申出があると云う、ありさまだ、何と云ううれしいことであらうか。

大會はお祭さわぎにすぎないと考える人があるかも知れな

しかし全國の同志が一堂に集つて、愛する保育道のためにお互の抱負や意見をのべ研究し合うことが年に一度位あつても決して無駄なことではない。保育大會によつて、お互の親密さを増し、ことに交通不便でめつたに逢うことの出來ない舊知となつかしい話し合いをすることが、新しい保育の行き方について深く研究し合うことや、保育道のために氣勢をあげることの出来る外に「保育」と云うものを社會的に認識させ、保育の重要性と保育者の力を外部に理解させる上にも必要なことである。

第三日四日は第一師範講堂で講習會が開かれた、最後の日主催者側として私の挨拶の後第二回全國保育大會開催希望地區代表者の「第一回保育大會」の萬歳が三唱された。私にとつては敗戦後始めての萬歳である、ことにうれしさと、感激に満ちた力強い萬歳である。平和と文化建設の萬歳である――思はず自頭が熱くなるのを覺えた。

全國保育連合會の健やかな誕生を祈る

第二回全國保育大會に幸あれ

第一回全國保育大會		第二回全國保育大會		第三回全國保育大會		第四回全國保育大會	
司 會 者							
大 會 事 務 長 長 長 長 長 長 長 長							
（會場 女子高等師範學校）							
弘田内及山川ふみ女史	及川内山龍太郎氏	倉齋江松中谷千芳氏	藤橋松谷千藏氏	第一師範女子部	好子女史	長坂青山	好子女史
内山龍太郎氏	及川ふみ女史	内山弘田	内山弘田	内山弘田	内山弘田	内山弘田	内山弘田